

# 相手にわかりやすく、正確に伝える力を身につける！プレゼンテーション力研修

社内、社外を問わず、ビジネスのあらゆるシーンで、わかりやすい話し方、説明の仕方ができることが、ビジネスパーソンに求められています。大きな事故や災害、問題が生じたときに、責任ある説明を担うビジネスパーソン個人の説明力が、企業全体の価値を左右してしまうことがあります。

プロのファシリテーターは、議論を見える化するために、メンバーに対して常にわかりやすく話すことを心がけます。わかりやすく話すには、言葉の選び方、話す順序、全体の構成、適切な長さなど、さまざまな要素が必要です。しかも、相手の知識や心の状態に合わせて、どのように話すかをアレンジしなければなりません。

今回の研修では、以下のようなシーンで説明する力を問われる方を対象に、プロのファシリテーターが実践で使う説明力を身につけていただくための、プログラムを用意しました。

- ・ セミナー講演で上手なプレゼンテーションする
- ・ 広報などの仕事で公の場で、重要な発表をする
- ・ 難しいことを、専門外の方にわかりやすく説明する
- ・ 緊急時に、必要なことを誤解のないように正確に伝える
- ・ クレーム対応などで、相手に配慮して、言葉を選んでこちらの主張を伝える
- ・ 議論の場で、議論の内容をわかりやすく見える化して伝える
- ・ 部下に対して自分の方針・戦略をわかりやすく伝える

広報のお仕事や営業のお仕事、お客様サービスのお仕事など、職務において高い説明力を求められる方、職場のマネージャー、プロジェクトリーダー、コンサルタントなど、役割としての高い説明責任を求められる方に、ぜひ受講いただきたい研修です。

## 【演習1】 論理的な説明のための構成力

映画の内容を1分で説明するという演習をもとに、論理的な説明のために必要な構成力について学びます。

## 【演習2】 正確に伝えるための表現力

ある状況について他者に伝える演習をもとに、相手が正確に理解できるための、言葉の選び方、表現の仕方を学びます。

## 【演習3】 わかりやすく伝えるための翻訳力

専門的なことを専門外の方に伝える演習をもとに、相手の知識に合わせて、専門的な言葉をいかに翻訳して伝えるかを学びます。

## 【演習4】 わかりやすく伝えるための図解力

複雑な話を、図解によってわかりやすく伝える方法を学びます。

【演習5】 議論を見える化するロジカルプレゼンテーション  
その場の議論を見える化するために、議論の内容を論理的に構造化し、わかりやすく表現する、ロジカルプレゼンテーションについて学びます。

【演習6】 相手の感情や状況に合わせた共感型プレゼンテーション  
感情的な相手や、緊急の事態など、そのときの相手の状況に合わせて、言葉を適切に選び、表現をアレンジすることで、共感型のプレゼンテーションを生み出す方法を学びます。

////////////////////////////////////

■日時： [2011年8月31日 \(水\)](#) 9:15~16:30

■会場：ナレッジサイン セミナールーム

[東京都中央区新川1-14-6](#) 第7アカギビル5F TEL: 03-3555-6901

■定員：12名

■対象： ・セミナー講演で上手なプレゼンテーションをしたい方

- ・ 営業の現場でお客様にわかりやすい説明をしたい方
- ・ 広報などの仕事で公の場で、重要な発表をする方
- ・ クレーム対応などの業務に従事する方
- ・ 議論の場で、ファシリテーター役を務める方
- ・ プロジェクトのリーダー役を務められる方

■受講料：お一人様31,500円 (税込み)

■講師：株式会社ナレッジサイン 代表取締役 吉岡英幸

■問合せ：株式会社ナレッジサイン TEL 03-3555-6901 /E-MAIL [info@k-signs.co.jp](mailto:info@k-signs.co.jp)

■詳細&お申込：<http://www.k-signs.co.jp/fact/pro.html>

////////////////////////////////////